



### 特別報道写真集

# 令和6年 奥能登豪雨

書店で販売中



「なぜ能登がまた...」。2024年元日の地震で壊滅的な被害を受け、復旧に向けて歩みを進めていた被災地能登が9月、記録的な豪雨に見舞われ、各地で死傷者が出る大規模な崩落、氾濫被害が発生しました。仮設住宅も浸水し、今回の惨事は1月の地震が影響した「二重災害」「複合災害」とも呼ばれています。災害現場を記録するとともに、被害拡大にいたった要因を防災工学、地質学の専門家が解説しています。

A4判 48ページカラー  
定価／1320円(税込)  
発行／北國新聞社

- 各地の被災現場の写真、本社記者ルポを収録
- 被害状況のまとめ、氾濫河川の図
- 解説記事 川村 國夫 金沢工業大学地域防災環境科学研究所特任教授(防災工学) 塚脇 真二 金沢大学環日本海域環境研究センター教授(地質学)
- ドキュメントなど

本書の収益の一部は、災害義援金に寄託します。

ご注文は、お近くの書店 またはインターネットで。

緊急出版 特別報道写真集

# 令和6年能登半島地震

2024.11.1



最大震度7を観測した「令和6年能登半島地震」による建物倒壊、大火、津波、液状化などの被害のほか、全国から駆け付けた支援の姿、避難所の様子を収録。現地取材した記者のルポ、専門家による住宅被害の特徴や津波、海岸隆起、液状化などの解説も収録した。

お近くの書店やインターネットで検索を

本書の収益の一部は、令和6年能登半島地震の災害義援金に寄託します。

発行 北國新聞社



A4判 128ページ オールカラー  
定価 1,500円 (税込)

# 震災の「なぜ?」を専門家が解説

## 断層はどう動いたのか



平松 良浩

金沢大学  
理工研究域  
地球社会基盤学系教授  
(地震学)

## 地盤隆起のメカニズム



遠田 晋次

東北大学  
災害科学国際研究所教授  
(地震地質学)

## 倒壊家屋を分析する



村田 晶

金沢大学  
理工研究域地  
球社会基盤学系助教  
(地震防災工学)

## 津波が高くなった要因



由比 政年

金沢大学  
理工研究域  
地球社会基盤学系教授  
(海岸工学)

## 液状化被害、なぜ甚大に



塚脇 真二

金沢大学  
環日本海域環境研究  
センター教授  
(地質学)

## 断たれたライフライン



宮島 昌克

金沢大学  
名誉教授  
(ライフライン地震工学)